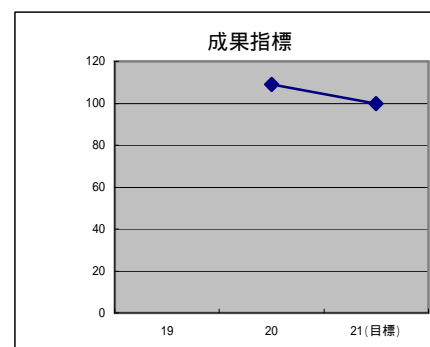
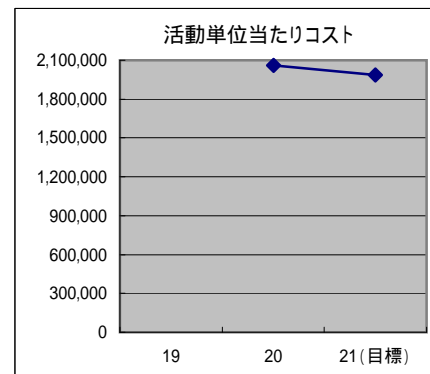


事務事業名		ふれあいキャンプ事業		予算科目	会計	1	一般会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費	
	施策(節)	3	青少年の健全育成		項	5	社会教育費	
	施策の方向	(3)	社会参加・交流機会の充実		目	2	青少年育成費	
	関連する計画等				事業	1	青少年育成	
				作成部署	教育委員会事務局生涯学習室社会教育課			
				連絡先	072 958 1111 内線 4451			
事業の目的	対象(誰を・何を)							
	市内在住及び在学の小学生							
	意図(どういう状態にしたいのか)							
事業の内容	青少年の自立や自主性・協調性を養い、体験活動や異年齢との共同作業等を通じて青少年の健全育成を推進する。							
	当初の計画では、低学年はデイキャンプ、高学年は宿泊キャンプに分けてキャンプを実施し、クラフトやテント張り講習、夕食作りを経て、夜間にキャンプファイヤーを行い、星の天体観望会や翌日には清掃活動やオリエンテーリングのキャンププログラムを予定していたが、キャンプ当日、朝の事故により、プログラムを夕方までのデイキャンプに大幅な変更を行った。							
	キャンププログラムの変更後は、隣接のぶどう狩り体験、クラフト作り、集団でのゲーム、テント張り講習ののち、夕食にて終了。							
根拠法令等								
事業開始時期		平成 20 年開始				終了年度	平成 年度	
事業開始時からの状況変化								
市民や議会の要望								
実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先		<input type="checkbox"/> 外郭団体委託 名称 <input type="checkbox"/> 民間委託			委託内容			

区 分		19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)			919	847
人件費【2】 (千円)		0	1,140	1,140
職員数	正規職員	0.00 人	0.14 人	0.14 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.05 人	0.05 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	177.25 時間	194.50 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		0	2,059	1,987
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	0	2,059	1,987
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		19年度	20年度	21年度(目標)
開催日数	日		1	1
活動単位当たりコスト(【A】/【B】) 円		2,059,000 円	1,987,000 円	
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		0 円	17 円	17 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		単位	指標設定の考え方		平成19年度	平成20年度	平成21年度
	参加者数 (式)		人	キャンプ参加者数	目標		100	達成率(%)
					実績		109	109.0%
					目標			達成率(%)
					実績			

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有	市内で野外活動の体験ができて、集団生活を通じ、協調性を学び、また、自然とのふれあい体験が可能。

視点	分析のためのチェック点			分析・評価の説明		
	はい	いいえ	該当なし			
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	H20年度の事業でも募集定員120名に対し、240名を超える応募があったことを考えると、市民ニーズの高さが伺える。	
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10名の職員、各種協力団体から38名を動員したスタッフで事業を実施したが、事業内容の変更で人員・事業費を軽減できる。また、参加者負担金の適正な設定も検討する。	
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	人員を削減する余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	事業費を削減する余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	簡略化できる方法や手段がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	キャンププログラムの充実を図り、参加した子どもたちの記憶に残るような事業を実施すれば、青少年の健全育成に役立てられる。	
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今後は市民ボランティアスタッフを交えて、意見交換を行い、企画立案に参加できるようにする。	
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20年度より実施した事業で、今後は、親子キャンプ事業として実施するなどの事業改善に努めていく。	
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		

担当部局評価	総合評価
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由
	今日の社会情勢は、青少年健全育成をはじめ、生涯教育や環境教育等を積極的に推進するためのキャンプ活動の必要性が高まっており、キャンプ実施による野外活動を通じて、自主性や協調性、社会性を育てることが可能であり、今後においても事業の充実を図る。
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)
	今後も定員を設定しての事業となるが、今後も応募が増加すると推測され、受け入れ人数の設定やスタッフの確保が必要になる。施設管理事業者への事業委託など官民一体で取り組みコスト削減につとめて、より効果のあるキャンプ事業を目指す。